

令和3年度  
仙台市の  
主要事業

2021

# コロナ禍を乗り越え 新たな杜の都へ —“The Greenest City” SENDAI 始動

## —令和3年度施政方針から



仙台市長  
郡 和子

昨年の年初より、世界は新型コロナウイルス感染症と闘ってきました。コロナ禍を乗り越え、安心して暮らせる日常を一刻も早く取り戻すために、感染症拡大防止策や医療提供体制の確保、ストレスへの心のケアなどの手立てを躊躇なく実施するとともに、ワクチン接種に全力で取り組んでいきます。そして、地域経済の中核を担う地元企業の方々が、市民生活の安定、さらにはまちの活力創出の要です。事業継続の支援など、地域経済の回復に向けた施策に加え、消費者ニーズの変化に応じたビジネスモデルの創出や戦略的な観光振興を進めます。

一方で、震災から10年が経過する中、市役所本庁舎の建て替えや、都心まちづくりの核となる定禅寺通の活性化など、本市の未来を形作るプロジェクトがスタートします。コロナ禍への対応に注力する中でも、未来への投資を行い、本市の持続的な活力を創出し、東北全体の発展につなげていきます。

令和3年度から始動する新たな基本計画の理念は「挑戦を続ける、新たな杜の都へ」The Greenest City SENDAIです。社会情勢や価値観の変容に対応し、変革とチャレンジを続けながら、人との絆や先人が築き上げてきた杜の都の風土を未来へ引き継ぎ、世界からも選ばれる希望あるまちへの挑戦を始めます。

### 社会変化を力に変えるまちづくり

行政手続きのデジタル化に向けて、キャッシュレス決済の導入などを図るとともに、証明書等の交付手続きを窓口に行かずにスマートフォンなどで申請できるようにする実証実験に取り組みます。

また、国家戦略特区や企業等との連携窓口であるクロス・センダイ・ラボなどにより、民間の創意工夫を活かしたまちづくりを進めます。

地域経済の再生と活性化に向け、中小企業への資金繰り支援や商店街の売り上げ向上などの域内経済循環につながる事業を展開するとともに、業態転換やICT技術の活用等により新規プロジェクトにチャレンジする事業者への支援等を行います。非正規雇用で働く就



学生の地元定着促進のため、市内の対象企業に就職した学生に対し、奨学金の返還を3年間支援しています（写真は対象企業の合同就職面接会）

職水河期世代を対象とした地元企業とのマッチングイベントの開催や、コロナ禍に対応した採用・就職活動の支援継続など、地元定着に向けた取り組みを進めます。

観光分野については、コロナ禍を踏まえた観光データの収集・分析を戦略的なプロモーションにつなげるデジタルマーケティング等により、社会情勢を見極めながら交流人口の回復に取り組みます。

### 人のつながりが育む豊かな地域づくり

1人1台の端末を活用した学習モデルを実践するGIGAスクール推進校の設置など、ICTを最大限に活かした学びの環境づくりに取り組みとともに、きめ細かな指導が行き届くよう、35人以下学級を小学校3年生に拡充します。また、不登校対策として、在籍する学級に入りにくさを感じている生徒の居場所となる「ステーション」の設置校拡充などを行います。

いじめの防止に向けては、いじめ対応の中心となる児童支援教諭の配置校を1〜4校に拡充するなど、支援体制を充実させます。

コロナ禍でも安心して子どもを産み育てることができるよう、オンラインを活用した相談体制を整備するほか、不妊症・不育症に悩む方々への支援拡充や、保育施設の一時預かり等における多胎児の保護者の負担軽減を図ります。要保護児童など支援ニーズの高い子どもには、訪問による見守り強化を図るなど、家庭の状況に応じたアウトリーチ支援に取り組みます。

地域づくりのパートナーであるさまざまな活動主体と手を携え、課題の発掘・分析から協働事業の実施に至るまでの支援を包括的に行う「地域づくりパートナープロジェクト」を展開します。

市民の移動手段の確保に向け、地域交通の運行支援対象地区を広げるとともに、地域で安心して生活できるよう、高齢者への生活支援・介護予防サービス提供体制の整備などを行います。



市ではこれまで、35人以下学級を小学校1・2年生と中学校1〜3年生で実施しています

### 杜の都の可能性を広げるまちづくり

青葉山地区では、市街地および本丸跡から見た歴史的眺望「政宗ビュー」の実現に向け、自然と調和した城郭らしい景観づくりを進めるとともに、大手門復元に向けた基礎調査を開始します。青葉山公園追廻地区等をメイン会場として令和5年度に開催予定の全国都市緑化フェアに向けては、青葉山公園の（仮称）公園センターや中央広場等の整備を本格化させます。

都心再構築においては、民間開発や企業立地を一層促進させるとともに、定禅寺通の活性化に向け、「勾当台・定禅寺通エリアビジョン」の策定や、大規模な社会実験の実施などに取り組みます。また、楽都・仙台の拠点としての音楽ホールについては、社会経済情勢などを見極めながら検討を進めます。

東北全域の起業家を対象とした集中支援プログラムや、産学官金が一体となって多彩な起業家を育てる環境づくりに取り組みます。

温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、温室効果ガス削減アクションプログラムを通じた事業者の脱炭素化に取り組むとともに、快適でエネルギー性能の高い住宅



青葉山公園（仮称）公園センターの完成イメージ。杜の都・仙台の歴史や文化を発信し、多くの人の憩いの場となる施設を目指します

や省エネ家電の普及を図るなど、家庭からの温室効果ガス排出削減を進めます。

震災から10年となる今も心身に不安を抱える方々のため、引き続き心の復興などに取り組みます。また、震災の経験と教訓を継承するため、さまざまな機会を通じた発信を続けるとともに、中心部震災メモリアル拠点の整備に向けた検討を進めます。感染症の拡大を含むさまざまな危機事案への対応力を強化し、安全安心に暮らせる防災環境都市・仙台を築いていきます。

令和3年度は、基本計画をはじめとしてさまざまな個別計画が初年度を迎え、新しい仙台のまちづくりがスタートします。幅広い世代や立場の方々のこのまちへの想いを受け止め、ともに描いた未来を実現するため、市民の皆さまと新たな杜の都に向けた第一歩を踏み出していきます。

# 社会変化を力に変えるまちづくり

**感染症医療提供体制の確保に向けた新型コロナウイルス感染症対策**

9億775万円

新型コロナウイルス感染症の予防および感染症患者に対する適切な医療提供体制の確保を推進し、感染拡大防止に努めます。ドライブスルー形式により診療・検体採取を行うなど、必要な人にPCR検査が実施できる体制の確保を推進します。市民の不安軽減や感染症まん延防止のため、電話相談窓口（コールセンター）を引き続き運営します。自宅療養者へ食料品等の提供を行うほか、検査用試薬や防護衣等必要物品を購入します。



衛生研究所でのPCR検査。迅速に検査を受けられる体制の確保を進めます

※令和2年度からの繰越事業  
**ワクチン接種**

57億5195万円

高齢者等から順次市民に対しワクチン接種を行い、新型コロナウイルスの感染・重症化予防を推進します。

**経済政策・雇用対策推進**

303億3006万円

「仙台市経済成長戦略2023」に基づき、感染症との共存を前提としながら地域経済の持続的発展に向けた取り組みを実施します。最先端技術を活用して未来都市を目指すスーパーシティなどの推進に向けて、産学官金の連携を進めます。新規株式上場を目指す成長意欲の高い中小企業を「仙台未来創造企業」として、集中的に支援します。

**成長産業振興**

1億7928万円

地域IT企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業創出など、次世代X-TECH

ビジネスの創出を促進します。産学官金の連携により、防災関連産業のオープンイノベーション（外部の資源を活用し新たな価値を創造すること）に取り組み、新たな製品やサービスの開発を支援します。ICT産業の振興や高度ICT人材の育成・確保、地域企業のデジタル化等を進め、地域経済の活性化を図ります。

**中小企業人材確保・雇用対策**

9611万円

コロナ禍により就職が困難な状況の新卒者や非正規雇用で働く若者に向けて就職・定着支援を行い、地元企業の人材確保を図ります。非正規雇用で働く就職氷河期世代を対象にスキルアップ研修やマッチングイベント等を開催し正規雇用を促進するなど、中小企業の人材確保・雇用対策を推進します。

**中小企業経営基盤強化**

7768万円

中小企業の課題解決や経営革新の取り組みを支援し、経営の安定化や生産性の向上を図るとともに、

※4～9ページの主要事業では、一部の事業費の中に、再掲分が含まれます  
※金額はいずれも1万円未満切り捨て

人材育成や事業承継などの組織制度の課題に対しても支援します。感染症の影響を受けている中小企業の経営等に関する相談窓口を開設するほか、ウェブの活用等による収益向上を支援するため、デジタルマーケティングセミナーを開催します。



中小企業応援窓口では、補助金等の申請やテレワークの導入など、ワンストップで相談に応じます

**農林業振興**

30億1188万円

集落営農組織等の人材育成や経営体の法人化等を支援し、競争力の高い農業経営体を育成します。幹線水路等の農業用施設の更新を進めるなど、生産基盤の強化と災害に強い農村環境の向上を図るとともに、農林業の持つ多面的機能の維持・保全により、農林業の活性化を図ります。

**農食ビジネス推進**

1億7283万円

民間事業者が行う6次産業化を推進し、農業の高付加価値化や農産物の消費拡大につなげます。市内農産物の生産から流通・販売までを見据えたビジネスモデルを構築するほか、ホームページやSNSで地産地消に関する情報を発信します。



市内の学校給食に環境保全米を提供するため、市内農業者の環境保全米の生産を支援します

**観光振興**

9億2080万円

「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」に基づき、仙台・東北エリアにおける交流人口の拡大を図るため、国内外の旅行者が楽しめる多彩なプログラムの発掘・創出を行います。外国人視点による観光コンテンツの発掘・磨き上げを行い、国・地域別のニーズに応じ

た効果的なプロモーションを展開します。現地に集まる会議とオンライン会議を組み合わせて開催されるハイブリッド会議に対し、助成を行います。

**観光客誘致宣伝**

1億7178万円

変化するニーズや動向を的確に把握し、効果的な誘客につなげるため、デジタルマーケティングに取り組みます。東北6県の自治体や事業者、JＲグループ等が共同して本年4月～9月に取り組む東北ステイネーションキャンペーンに合わせ、誘客プロモーションを実施します。

**東北連携推進**

2億8379万円

東北の各都市や関係団体等と連携して、東北の魅力を発信し誘客プロモーションを展開することにより、観光客の周遊促進と地域経済の活性化を図ります。自宅に居ながら地域の魅力を体験できるオンラインツアーの実施等を通じて東北のファンを創出し、交流人口の拡大につなげます。

**スポーツ推進**

19億5400万円

東京オリンピック・パラリンピ

ック開催に当たり、イタリア共和国等からの事前キャンプの受け入れや、各競技団体等と連携した交流事業を実施します。また、スポーツ施設の改修やスポーツイベントの開催など、生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みを進めます。

**文化振興**

34億9022万円

「楽都仙台」・「劇都仙台」の取り組みや文化施設の改修等を進め、都市の個性と市民の創造性を生み出す文化芸術の振興を図ります。コロナ禍に対応した新しいモデルとなる事業に対し、助成を行います。

**市役所業務デジタル化推進**

1億4628万円

本市業務へのRPAの活用推進やウェブ会議システムの運用などを行います。また、マイナンバーカードとクレジットカードを利用してスマートフォンから証明書などを請求できるシステムの検証や、窓口で支払う手数料等をキャッシュレスで決済できるようにするための実証実験を行うなど、デジタル技術の導入を図り、業務の効率化および市民サービスの向上につなげます。

**ガス事業の民営化**

1億166万円

ガス小売全面自由化など事業環境の変化に対応し、さらなる市民サービスの向上を図るため、令和4年度内のガス事業の民営化に向けた取り組みを推進します。

**その他の主要事業**

●若者の地元定着促進 3569万円

●インバウンド推進 6580万円

●仙山連携推進 724万円

●国際姉妹都市等との交流 943万円

●国内姉妹都市との交流 628万円

●感染症対策 33億7158万円

●八木山動物公園整備 1億3535万円

●総合計画の推進 2278万円

●人材育成機能・組織力強化 2095万円

●公共施設マネジメントの推進 268億8040万円

●総合コールセンター等運用 8843万円

# 人のつながりが育む豊かな地域づくり

## GIGAスクール構想の推進

4億4945万円

児童生徒の情報活用能力を育成し、多様な学びで豊かな創造性を育むため、ICTを活用した教育の充実を図ります。1人1台のタブレット端末を安定的に活用できるように運用管理を行うとともに、児童生徒の理解の向上や教員の負担軽減を図るため、指導者用のデジタル教科書を小・中学校に導入します。タブレット端末を活用した指導や学習モデルの普及を推進するため、GIGAスクール推進校を指定し、実践研究を行います。



小・中学校において、さまざまな教科でタブレット端末を活用した授業を行います

## 35人以下学級の実施

6億8042万円

小学校における35人以下学級編成を、小学1・2年生に加え、小学3年生までに拡充し、教員がこれまで以上に子どもたち一人一人としっかり向き合える体制を強化します。

## 不登校対策推進

1億2552万円

現在市立中学校5校に設置している、不登校生徒の学校内の居場所となる在籍学級外教室「ステーション」について、設置校を10校に拡充し、担当教員を増員します。また、不登校児童生徒へのICTを活用した学習支援や適応指導センターへのスクールカウンセラーの配置など、個々の児童生徒の状況に応じた環境づくりや支援の実を図ります。

## いじめ防止等対策推進

16億2917万円

いじめ等の課題に対応するため、コーディネーターとして指導の中

核を担う児童支援教諭や、児童生徒が悩みを気軽に相談できるさわか相談員の配置を拡充するなど、いじめの未然防止や早期発見に取り組みます。また「いじめ等相談支援室」<sup>エスケット</sup>を運営し、いじめに悩む児童生徒等への支援を行います。

## すこやか子育てプラン推進

729億9360万円

安心して子どもを産み育てることができるよう、認可保育所等の保育基盤の整備等に取り組みます。都市公園等に一時的に遊具を設置して子どもの遊びの環境に関する実証実験を行います。子育てを地域社会全体で支える取り組みを進め、未来を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう各種施策を推進します。

## 児童虐待防止対策の充実

2954万円

学校の長期休業期間など見守りが困難な時期に、支援が必要な子どもの居宅を定期的に訪問し、食品の提供や学習・生活相談等の支

援を行うなど、各種施策に取り組みます。

## 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実

654億7916万円

不妊に悩む方の特定治療への費用の助成拡充や不育症検査への費用助成を行います。また、保育施設における多胎児の一時預かりの利用料の一部を助成するとともに、SNSを活用した子ども・子育て相談を実施します。ひとり親家庭等に家事等の支援を行う家庭生活支援員の派遣事業における派遣の要件を緩和するなど、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図ります。



保育所等における一時預かりや延長・休日保育など多様な保育サービスの実施により、切れ目のない支援の充実を図ります

**地域づくりパートナーシップ推進**

5027万円

宮城地区西部でのICTやAI等の先端技術を活用した回覧板の電子化、鳥獣害対策の取り組みや、東部沿岸地域における新たな魅力発信など、地域により異なる課題にきめ細かく対応し、多様な主体が持つ力を課題解決やにぎわいづくりなどに生かす仕組みづくりを推進します。

**地域づくりパートナーサポート**

6億4087万円

町内会等の運営を支援し、活性化・持続性の強化を図ります。地域課題の現状分析・調査や複数団体が協働で行う取り組みに対し助成を行うとともに、地域団体等に専門的なノウハウやスキルを持った市民等が関わり、課題解決を後押しする仕組みづくりを進めます。

**公共交通活性化等推進**

6億7301万円

鉄道やバスなど、公共交通を中心とした利用しやすい交通体系の構築に取り組みます。地域の実情に応じた公共交通の在り方を位置付ける地域公共交通計画を策定するほか、地域交通の試験・実証

運行等に係る経費を助成します。

**地域福祉の推進**

6億121万円

市民が相互に支え合う仕組みづくりや保健福祉サービスの利用促進のため、各種施策を推進します。民生委員活動をサポートする協力員制度を試行的に実施します。

**高齢者保健福祉の推進**

47億1222万円

高齢者の社会参加の促進や地域支え合い活動への支援、生活支援体制づくりなど、高齢者が地域で安心して暮らすことができるよう各種施策に取り組みます。

**介護予防・日常生活支援総合事業**

33億6686万円

介護予防・生活支援サービス事業の充実や介護予防活動の担い手づくり・活動の場づくりなど、地域における介護予防を推進します。



住民主体の通いの場にリハビリテーション専門職を派遣するなど、地域の介護予防の取り組みを支援します

**障害者保健福祉の推進**

311億1833万円

障害者保健福祉計画に基づき、障害理解の促進や障害児支援の充実、就労と社会参加の促進、安心して暮らすことができる生活環境の整備など、各種施策を展開します。

**地域生活支援体制の充実**

63億6348万円

障害者の相談支援や重度障害者の地域生活支援を行います。中年のひきこもり状態にある方に安心して対人交流ができる居場所を提供し各種支援プログラムを行うなど、社会参加の促進を図ります。また、地域自殺対策推進センターの運営やSNSを活用した若年者向けの相談窓口の開設など、自殺予防対策を推進します。

**市民健康づくり推進**

29億316万円

生活習慣病予防のための「歩く動こう脱メタボプロジェクト」の展開や、糖尿病性腎症の重症化予防のための保健指導の手法や医療機関の連携体制の確立に向けたモデル事業の実施など、生涯にわたり市民が健康で安心して暮らすことができる環境整備を進めます。

**電子図書館サービス導入**

1009万円

インターネットによる貸し出し・閲覧が可能となる電子図書館サービスを導入することにより、非来館型のサービスの充実に取り組みます。

**その他の主要事業**

● 確かな学力育成

3億8205万円

● 新学習指導要領を踏まえた教育の充実

3539万円

● 仙台自分づくり教育推進

6612万円

● 学校教育施設整備

110億5283万円

● ユースチャレンジ推進

711万円

● 地域安全対策

9270万円

● 消費者支援

3201万円

● 男女共同参画の総合的推進

6億9883万円

● 多文化共生推進

3952万円

● 人と猫との共生支援

446万円

● 自転車安全利用の促進

1億6174万円

# 杜の都の可能性を広げるまちづくり

## 仙台城跡整備推進

3937万円

史跡仙台城跡の全体像の解明と整備のため発掘調査を実施するとともに、大手門の復元に向けた基礎調査を行います。また、より城郭らしい歴史と趣を感じる景観づくりを進めます。

## 全国都市緑化フェア推進

1億4249万円

令和5年度の全国都市緑化フェアの開催に向け、会場設計や実施計画の策定等を行います。緑化フェアのメイン会場の一つである広瀬川において、広場や遊歩道の整備を行います。



メイン会場となる青葉山公園追廻地区会場のイメージ図。大規模花壇や多彩な庭園などを設置します

## 青葉山公園整備

18億3793万円

杜の都のシンボルとなる公園として、仙台・青葉山に関する情報発信や体験・交流の拠点施設となる（仮称）公園センターや中央広場を整備します。

## 百年の杜づくり推進

23億1539万円

西公園などの公園整備を行い、都心部の緑の回廊づくりを進めます。建築物等緑化ガイドラインを策定し、質の高い緑化の誘導を図るなど、市民協働で「百年の杜づくり」に取り組み、杜の都にふさわしい緑豊かな都市空間の形成を目指します。

## 交遊の海辺づくり

5089万円

東部沿岸地域において、アーティストと地元住民等が協働でアート作品を制作するなどにぎわいをつくり出すプロジェクトを実施します。また、沿岸部の回遊性向上を目指し、各種データの収集・分

析を行うほか、地域住民や団体等との意見交換を進め、同地域の持続的なにぎわいづくりを進めます。

## 機能集約型都市づくりの推進と良好な居住地域づくり

13億5921万円

仙台駅西口駅前広場の再整備を進めるとともに、都市計画マスタープランの地域別構想の策定や立地適正化計画の策定に向けた検討などに取り組みます。目的の地までのルートや飲食店等の検索・予約・決済までをスマートフォン等で一括して行う仕組み「仙台Ma<sup>o</sup>As」の導入を推進します。

## 都心再構築プロジェクト

にぎわいと交流、継続的な経済活力を生み出し続ける「躍動する都心」を目指し、引き続き市民や事業者等と連携しながら「都心再構築プロジェクト」に取り組みます。定禅寺通エリアの魅力・活力向上のため、道路空間の再構成と利活用推進に向けた社会実験を行います。市役所本庁舎建て替えに係る基本設計および新本庁舎低層部

などにおける民間活力導入可能性調査や、勾当台公園再整備基本計画の策定を行います。居心地が良く巡り歩きたくなるまちなか空間を創出するため、青葉通・宮城野通などにおいて、地域のまちづくり団体が実施する社会実験を支援します。築都にふさわしい音楽ホールについて、整備に向けた検討を進めます。

## 主な事業

- 定禅寺通活性化推進 1億8166万円
- 市役所本庁舎建替<sup>たてかえ</sup> 4億9653万円
- 勾当台公園再整備基本計画策定 808万円
- まちなかウォーカーカブル推進 844万円
- 音楽ホール整備検討 986万円



青葉町公園内に仮設の建物等を設置しワークショップを行うなど、交流拠点づくりの社会実験を行います



## 興 次世代放射光施設等関連産業振

1804万円

次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値の創造などにつなげるため、放射光施設の利活用に向けた普及啓発等を実施します。

## 企業立地促進

5億9121万円

企業の拠点分散化やテレワーク等に活用可能なオフィスフロアを東北大学片平キャンパスの既存研究棟を活用して整備します。本市の企業立地環境の情報発信や新規開拓などをオンライン上で行うための環境を整備し、企業誘致に向けた効果的なプロモーションを行います。

## 起業支援

1億2704万円

創業に関連する各種申請窓口と連携し、開業に関するオンライン申請の支援を行う開業ワンストップセンターを開設します。仙台・東北からスタートアップ企業を連続的に生み出す「スタートアップ・エコシステム」の形成を図るとともに、イノベーションの創出や社会的課題の解決を目指す起業

家に対し、実践的知識の習得や資金調達、事業提携等に関する支援を行います。

## 脱炭素都市づくり推進

2億1091万円

事業活動からの温室効果ガス排出削減を進める「温室効果ガス削減アクションプログラム」への参加を促すため、中小企業が行う省エネ・再エネ設備や次世代自動車の導入に対し補助を行います。家庭における排出削減を進めるため、省エネ家電買い替えキャンペーンや、温室効果ガスの排出が実質ゼロとなる住宅（ZEH）の普及促進に向けた補助を行うなど、市民・事業者との連携により、総合かつ計画的に地球温暖化対策を推進します。

## 資源循環都市づくり推進

41億1101万円

製品プラスチックと容器包装プラスチックを一括収集しリサイクルする実証事業を、地域・期間等を拡大して実施します。家庭の未利用食品をフードバンク等に提供するフードドライブ活動の拡充を図り食品ロス削減を推進するなど、生活ごみ・事業ごみの減量やリサイクルの取り組みを進め、資源循環都市づくりを推進します。

## 防災・減災対策の推進

3億8549万円

震災の教訓を踏まえ、東部沿岸地域における津波避難広報や情報収集を行うドローンを整備します。更新期を迎える地震体験車に代え、災害を疑似体験するためのVR機器を導入し体験型学習機能を強化するなど、さまざまな自然災害等に対応した防災・減災の取り組みの充実を図ります。

## 救急体制整備

9億5394万円

救急医療を提供する医療機関の充実を図るとともに、医療機関との連携を強化し、救急隊員の資質を向上させ、地域における救命効果を高めます。



救急要請の多い平日日中の時間帯に対応する「(仮称)デイトタイム救急隊」の、令和4年度運用開始に向けた整備を行います

## 被災者健康支援

781万円

被災された方々の心と体の健康

維持・向上のため、健康づくりや介護予防運動教室の実施、心のケアなど、一人一人の状況に合わせてたきめ細かな健康支援を行います。

## 防災環境都市づくり推進

4814万円

多様な市民が防災等を学び発信する「仙台防災未来フォーラム」を開催します。気候変動等の新たな都市課題に取り組む団体の活動等をウェブサイトに掲載するなど、多様な主体の活動を国内外に発信し、「防災環境都市」のブランドの形成を図ります。

## その他の主要事業

- 消防団充実強化 1億3442万円
- 安全・安心確保の取り組み 12億6457万円
- 総合的な浸水対策 25億9555万円
- 都市計画街路整備 23億1743万円
- 道路新設改良 77億5203万円
- 橋りょう整備 31億4659万円
- 公園整備 33億2322万円
- 震災復興メモリアル 1億1794万円

## 青葉区

### 区民協働まちづくり事業

区民の皆さんと協働でまちづくりを進めます。「青葉区民まつり」、「宮城地区まつり」などを企画・開催するとともに、区民主体の各種イベントを支援します。

また、地域の活性化や区の魅力を高める活動、地域の課題解決に取り組むまちづくり活動への助成を行います。



地域の方々が企画運営し、折立公園に優しい明かりをともした光のイベント「ライトアートin折立」

### 未来につながる地域力推進事業

地域によって異なる課題に対応するため、地域団体やNPO法人など、多様な主体が持つ力を生かした取り組みを進めます（マンシヨンのコミュニケーション強化、学生の参加による地域づくり推進、作並・新川地区活性化、仙台萬本さくらプロジェクト）。

また、少子高齢化や人口減少が進む宮城地区西部（作並・新川地区、大倉地区）において、ICTやAI等の先端技術を活

## 宮城野区

### 区民協働まちづくり事業

区民の皆さんと協働でまちづくりを進めます。「みやぎの・まつり」の開催や、「宮城野盆唄」の普及、子育て、防災、地域の魅力発信などの取り組みを行うほか、公募によるまちづくり活動への助成を行います。



「みやぎの・まつり」では、みこ神輿担ぎで祭りの雰囲気盛り上げます

### 未来につながる地域力推進事業

多様な主体が連携した地域づくり活動を支援するため、情報共有・課題検討を行う勉強会や、実践活動につながるワークショップの開催などをサポートします。また、次代を担う若手人材の育成を目的として、研修会等を開催し、ネットワーキングを促進します。さらに、東部沿岸地域の歴史などを未来に伝えるとともに、豊かな自然などの魅力を発信し、交遊やにぎわいを創出します。

### 被災者交流支援事業

被災者交流活動への公募による助成を行います。

## 若林区

### 区民協働まちづくり事業

区民の皆さんと協働でまちづくりを進めます。交流が生まれる「若林区民ふるさとまつり」や、「若林わくドキまち歩き」など地域の資源を活用し、魅力を発信するイベント等を企画・開催します。また、公募により、市民団体が自発的に取り組むまちづくり活動への助成を行います。



魅力ある地域を訪ねる「若林わくドキまち歩き」

### 未来につながる地域力推進事業

地域の特性に応じた市民主体のまちづくりを進めるため、町内会をはじめとする地域団体と各種活動団体の連携を促進します。また、東北学院大学の新しいキャンパス開設を見据えた大学・地域団体との協働推進、東部沿岸地域のにぎわい創出に向けた事業者・関係団体との連携強化や調査等に取り組みます。

## 太白区

### 区民協働まちづくり事業

区民の皆さんと協働でまちづくりを進めます。「太白区民まつり」や小学生の体験学習事業、区内の自然・歴史を探访する事業などを企画・開催するほか、公募により、市民団体が実施するまちづくり活動への助成を行います。また、地域づくりの担い手同士の交流の機会を創出するなど、地域づくり活動を支援します。



小学生の体験学習事業、「たいはくっこくらぶ」での野菜収穫体験の様子

### 未来につながる地域力推進事業

多様な主体による連携を通して、生出・坪沼地区の活性化を引き続き支援するほか、秋保地区の魅力を生かした体験観光による交流促進や、空き家の活用による移住促進等を進め、西部中山間地の活性化と地域力の向上に努めます。

## 泉区

### 区民協働まちづくり事業

区民の皆さんと協働でまちづくりを進めます。世代間交流を促進し、ふるさと意識を育てる「泉区民ふるさとまつり」、「七北田川クリーン運動」、「泉ヶ岳悠・遊フェスティバル」などを開催します。また、地域と大学が連携して地域課題の解決を図る「いずみ絆プロジェクト支援事業」や、泉中央地区の活性化に資する取り組みを進めるとともに、地域の特色を生かし、区民の皆さんが自主的に取り組むまちづくりへの助成を行います。

▼泉区の夏の風物詩「泉区民ふるさとまつり」のフィナーレでは花火が夜空を彩ります



▲いずみ絆プロジェクト支援事業で地域の環境を考える講座を行う学生団体(写真は生物観察の様子)

### 未来につながる地域力推進事業

泉西部地区の活性化や魅力発信のために実施する、地域住民

用し、地域課題の解決に向けた取り組みを進めます。

水位や水温をICT機器で管理し、農薬や肥料を使わずに育てた稲の収穫祭（新川地区）



- 戦災復興記念館大規模修繕
- 片平児童館建設設計
- 旭ヶ丘駅前公共施設整備
- 水の森市民センター大規模修繕

- コミュニティ・センター大規模修繕（川平、川前）
- 仙台駅西口ガス灯改修

経年により不具合が発生しているガス灯について、LED化を基本に改修を進めます。

- 道路整備
- 高畑定義線、北二番丁線等の整備を行います。
- 橋りょう整備

落合橋の架け替え工事、仙台駅西口ペDESTリアンデッキ、陸前落合駅歩道橋の補修工事等を行います。

- 公園整備
- 勾当台公園再整備基本計画の策定、青葉山公園、西公園、（仮称）米ヶ袋一丁目公園、上杉公園、（仮称）愛子公園等の整備を行います。



中野小学校跡地に設置された「なかの伝承の丘」では、かつての住民の皆さんによる清掃活動が行われています

- 原町コミュニティ・センター大規模修繕設計
- 蒲生北部地区復興再整備
- 蒲生北部地区において土地画面整理事業を進めます。
- 学校教育施設整備
- 榴岡小学校の校舎等増改築工事を行います。
- 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備推進

福田町駅自由通路等検討調査

JR東日本が実施する福田町駅のバリアフリー化に伴い、鉄道への乗り継ぎの利便性を高めるため、駐輪場等の施設整備の検討を進めます。

- 道路整備
- 今市福田線、鍋沼線等の整備を行います。
- 橋りょう整備
- 宮城野大橋、新田東大橋等の補修工事を行います。

- 公園整備
- 高砂中央公園、仙台駅東1・2号公園、蒲生北部2号公園等の整備を行います。

被災者交流支援事業  
被災者交流活動への公募による助成を行います。

六郷地区健康づくり推進事業  
六郷地区の住民の方々や地域の団体を対象に、健康課題解決のための啓発を行い、健康につながる地域づくりを進めます。



「六郷市民まつり」での健康づくりイベント

区役所庁舎大規模改修等設計  
施設の長寿命化を図るため、区役所庁舎の大規模改修設計とより利用しやすい施設を目指して、内部改修等の設計を行います。

- 沖野市民センター大規模修繕
- 若林区文化センター大規模修繕設計
- 蒲町コミュニティ・センター大規模修繕

道路整備  
宮沢根白石線、長喜城霞目線等の整備を行います。

- 公園整備
- 海岸公園、荒井南1号公園等の整備を行います。



さかいの地区創生会による「水生生物観察会」の様子

- 郡山遺跡整備
- 史跡地の公有化と史跡公園としての整備を推進します。
- 学校教育施設整備
- 四郎丸小学校の校舎等増改築工事を行います。
- 東中田市民センター大規模修繕

袋原コミュニティ・センター大規模修繕設計

特別養護老人ホーム建設費補助（山田中学校区、生出中学校区）

- 道路整備
- 郡山折立線、向山1号線、仙台山寺線等の整備を行います。
- 橋りょう整備
- 熊野宮橋の整備や、鹿野公園前歩道橋、名取2号橋、杉沢橋等の補修工事、太白大橋等の耐震工事を行います。

- 公園整備
- （仮称）富沢駅西4号公園等の整備を行います。
- 八木山動物公園整備

主体の取り組みや情報発信に対し支援を行います。また、少子高齢化等の課題を抱える郊外居住地区で、地域の皆さんが大学や民間事業者等と協働で実施する地域課題解決のための取り組みに対し支援を行います。

- 区役所庁舎建替事業
- 学校教育施設整備
- 七北田中学校の校舎増改築工事を行います。
- 将監地域複合施設建設
- 南中山市民センター大規模修繕
- 高森市民センター大規模修繕設計
- 虹の丘コミュニティ・センター大規模修繕
- コミュニティ・センター大規模修繕設計（鶴ヶ丘、住吉台）
- 特別養護老人ホーム建設費補助（七北田中学校区）
- 道路整備
- 泉塩釜線、長命ヶ丘幹線3号線、加茂幹線1号線、桂島上野線等の整備を行います。
- 道路施設等長寿命化修繕
- 泉ヶ岳スノーシェルターの改修工事等を行います。
- 橋りょう整備
- （仮称）新馬橋の整備や、泉中央駅ペDESTリアンデッキの補修工事等を行います。
- 公園整備
- 七北田公園等の整備を行います。

# 令和3年度予算のあらまし

一般会計・特別会計・企業会計を合計した市全体の予算規模は1兆1,094億円で、前年度比306億円増加し、震災以降引き続き1兆円を超える規模となりました。

一般会計では、中小企業融資預託金や一般過年度還付金の増加などにより、前年度比353億円増の5,764億円となりました。

また、特別会計は介護保険事業特別会計における保険給付費の増加などにより70億円増加し、企業会計はガス事業における原材料費の減少などにより、117億円減少しました。

## 歳入 市債や諸収入が増加

市債は、臨時財政対策債の増加などにより165億円増加しました。諸収入は、中小企業融資預託金の増加などにより124億円増加しました。繰入金は、財政調整基金からの繰り入れの増加などにより110億円増加しました。また、市税収入は新型コロナウイルス感染症の影響による法人市民税の減少などにより119億円減少しました。

## 歳出 義務的経費・投資的経費共に増加

【目的別の歳出】 子育て支援や障害者福祉など社会福祉に要する費用である健康福祉費は、認定こども園等の施設型給付費の増加などにより、2,108億円（36.6%）と最も大きな割合を占めました。次いで教育情報ネットワーク関連機器更新費の増加などにより教育費が1,022億円（17.7%）、公債費が616億円（10.7%）、土木費が562億円（9.7%）となりました。

【性質別の歳出】 人件費、社会保障給付等の扶助費、借入金の返済である公債費を合わせた義務的経費は、子育て支援関連経費の増加などにより前年度に比べて74億円の増加となりました。また、投資的経費は、青年文化センター大規模改修に係る経費の増加などにより前年度に比べ18億円の増加となりました。

## 「挑戦を続ける、新たな杜の都へー“The Greenest City” SENDAI」の実現に向けた財政運営

本年度は、施政方針に掲げた施策の3つの柱である「社会変化を力に変えるまちづくり」・「人のつながりが育む豊かな地域づくり」・「杜の都の可能性を広げるまちづくり」に重点的な予算配分を行いました。

また、地域経済の早期回復・成長促進による安定した税源の確保に加え、新たな仙台市役所経営プランの策定を通じた事務事業見直しの徹底や効率化の推進、公共施設の長寿命化など、引き続き持続可能な財政基盤の確立に向けた取り組みを進めていきます。

予算についてのお問い合わせは  
財政企画課 ☎214・8111、FAX262・6709、

または市ホームページ [仙台市の財政](#)

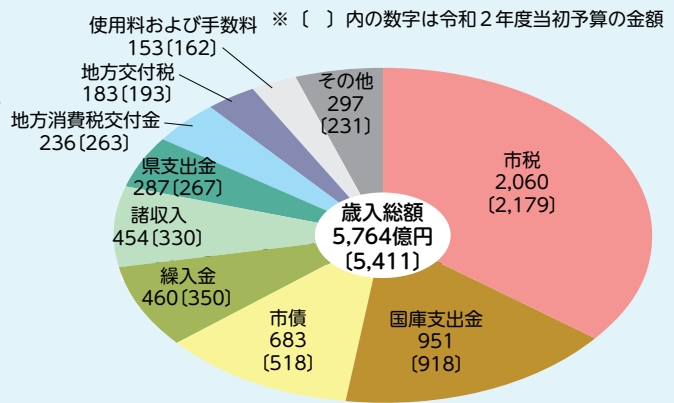
- 一般会計**…特別会計、企業会計以外の全ての歳入・歳出を經理。行政運営の基本的な経費を計上する会計
- 特別会計**…国民健康保険や介護保険など、その事業に要する経費が保険料など特定の収入で原則賄われる会計
- 企業会計**…民間企業と同じように原則としてサービスの提供で収益を上げ、その収益で費用を賄う事業の会計。仙台市には下水道、バス、地下鉄、水道、ガス、病院の各事業があります

## 令和3年度の会計別の予算規模

	令和3年度（前年度比）
一般会計	5,764億円（353億円増加）
特別会計	3,134億円（70億円増加）
企業会計	2,196億円（117億円減少）
合計	1兆1,094億円（306億円増加）

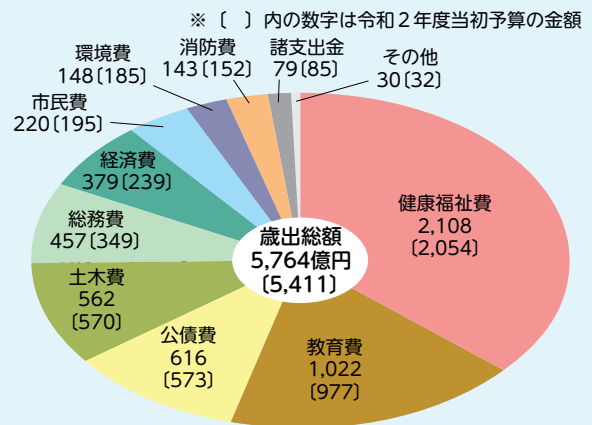
## 歳入内訳（一般会計）

（単位：億円）



## 【目的別】歳出内訳（一般会計）

（単位：億円）



## 【性質別】歳出額（一般会計）の推移

（単位：億円）

